

令和7年度 LINE を活用したアンケート 調査結果

「男女共同参画の意識に関する調査」

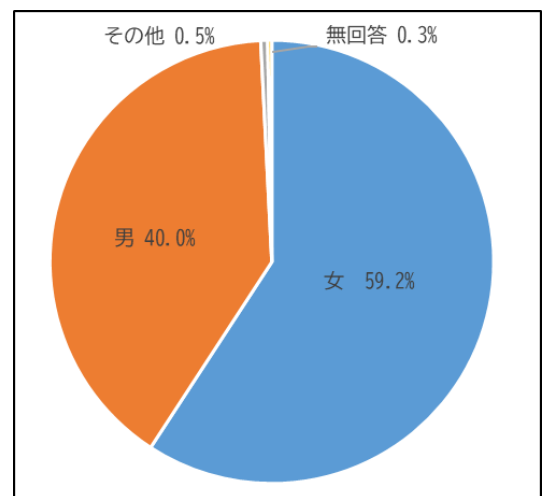
テーマ	男女共同参画の意識に関する調査
目的	男女共同参画社会基本法に基づく福島市の計画「男女共同参画ふくしまプラン」策定のため5年ごとに「男女共同参画に関する意識調査」を実施しておりますが、プランの進捗管理のため1年ごとの意識の変化について調査します。

【調査期間】	令和8年2月18日（水）正午～3月4日（水）午前8時
【対象者数】	56,151名 (福島市公式LINE友だち登録者のうち、受信設定が市内かつアンケート同意者)
【回答者数】	2,507名
【回答率】	4.5%

問1 あなたの性別をおたずねします。

ア 女	1,484名
イ 男	1,002名
ウ その他	13名
無回答	8名

<回答者数：2,507名>



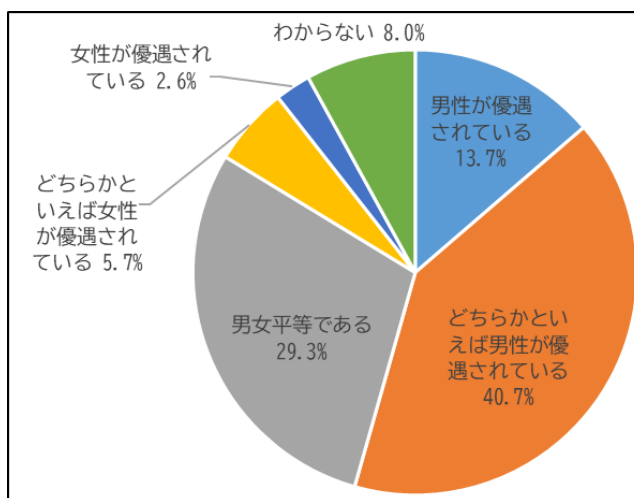
【男女共同参画センター】
回答者の性別は、女性が多い結果となりました。

問2

家庭生活において男女の地位が平等だと思いますか。

ア 男性が優遇されている	344名
イ どちらかといえば男性が優遇されている	1,021名
ウ 男女平等である	734名
エ どちらかといえば女性が優遇されている	142名
オ 女性が優遇されている	66名
カ わからない	200名

<回答者数：2,507名>



【男女共同参画センター】

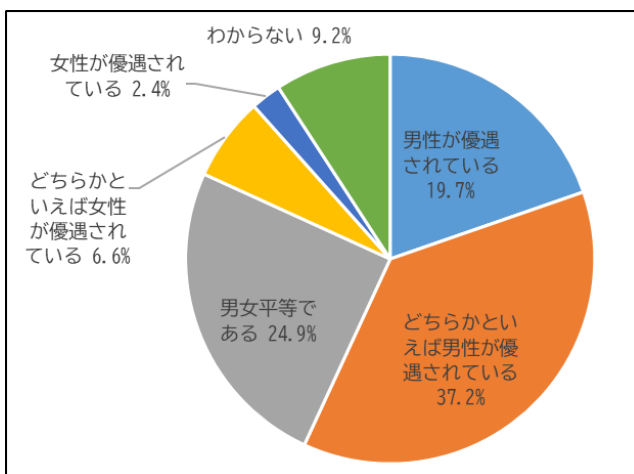
家庭生活において、54.4%の方が「男性が優遇されている」「どちらかといえば男性が優遇されている」と感じているという結果になりました。また、「男女平等である」と感じている方の割合は29.3%でした。

問3

職場において男女の地位が平等だと思いますか。

ア 男性が優遇されている	494名
イ どちらかといえば男性が優遇されている	933名
ウ 男女平等である	624名
エ どちらかといえば女性が優遇されている	164名
オ 女性が優遇されている	61名
カ わからない	231名

<回答者数：2,507名>



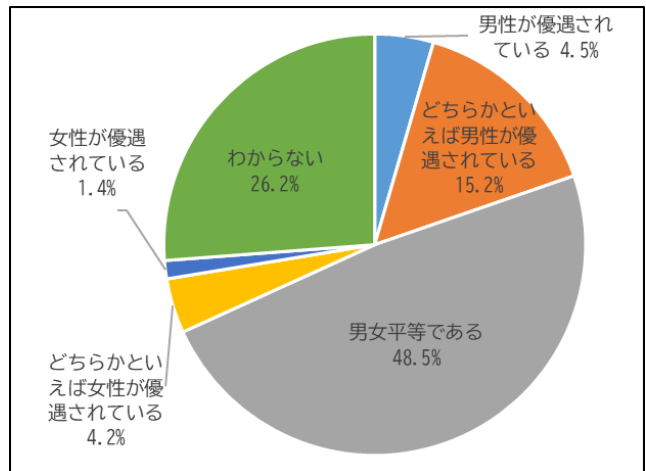
【男女共同参画センター】

職場において、56.9%の方が「男性が優遇されている」「どちらかといえば男性が優遇されている」と感じているという結果になりました。また「男女平等である」と感じている方の割合は24.9%でした。

問4

学校教育の場において男女の地位が平等だと思いますか。

ア 男性が優遇されている	113名
イ どちらかといえば男性が優遇されている	381名
ウ 男女平等である	1,217名
エ どちらかといえば女性が優遇されている	104名
オ 女性が優遇されている	34名
カ わからない	658名



<回答者数：2,507名>

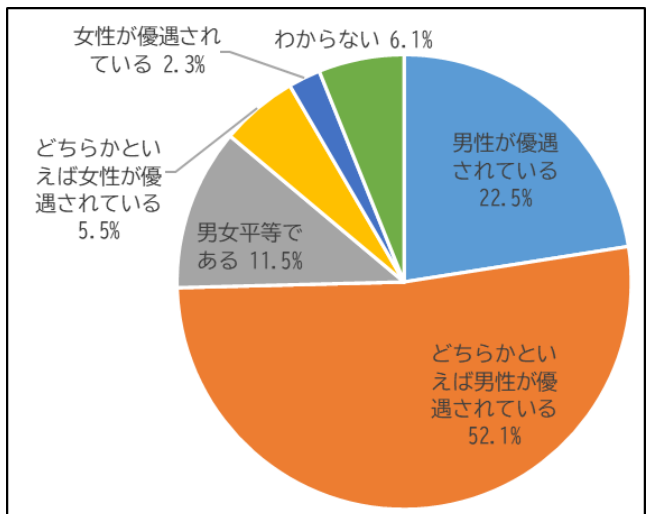
【男女共同参画センター】

学校教育の場において、48.5%の方が「男女平等である」と感じているという結果になりました。また「男性が優遇されている」「どちらかといえば男性が優遇されている」と感じている方の割合は19.7%、「わからない」と回答した方は26.2%でした。

問5

社会全体において男女の地位が平等だと思いますか。

ア 男性が優遇されている	564名
イ どちらかといえば男性が優遇されている	1,307名
ウ 男女平等である	288名
エ どちらかといえば女性が優遇されている	137名
オ 女性が優遇されている	57名
カ わからない	154名



<回答者数：2,507名>

【男女共同参画センター】

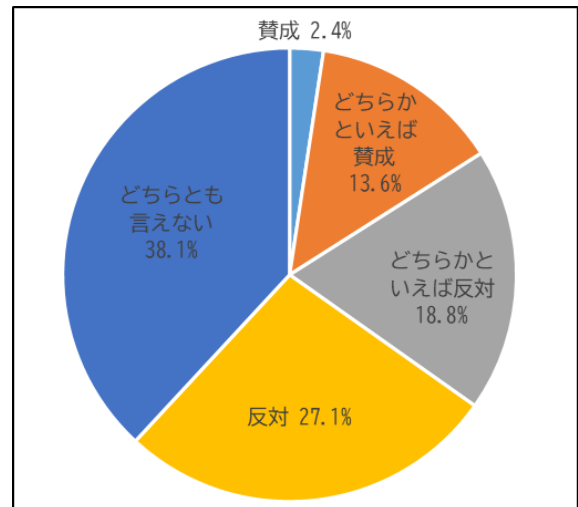
社会全体において、74.6%の方が「男性が優遇されている」「どちらかといえば男性が優遇されている」と感じているという結果になりました。また「男女平等である」と感じている方の割合は11.5%でした。

問6

男性は働き、女性は家庭を守るべきだと思いますか。

ア 賛成	61名
イ どちらかといえば賛成	342名
ウ どちらかといえば反対	471名
エ 反対	678名
オ どちらとも言えない	955名

<回答者数：2,507名>



【男女共同参画センター】

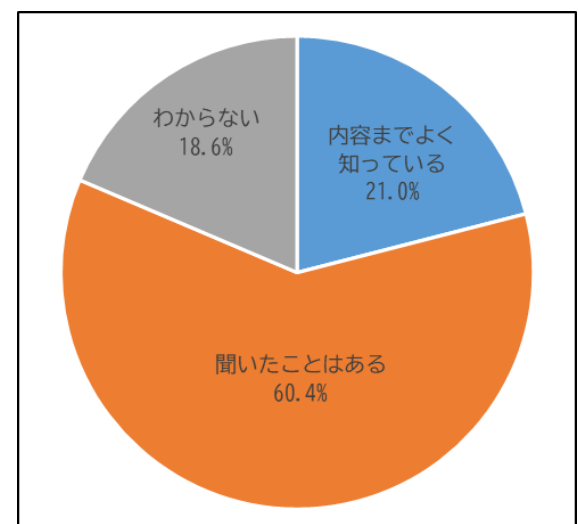
「男性は働き、女性は家庭を守るべきだと思いますか」という問いに対して「賛成」「どちらかといえば賛成」と回答した方は16.0%、「反対」「どちらかといえば反対」と回答した方は45.9%という結果になりました。また「どちらとも言えない」と回答した方は38.1%でした。

問7

男女共同参画についてご存知ですか。

ア 内容までよく知っている	525名
イ 聞いたことはある	1,515名
ウ わからない	467名

<回答者数：2,507名>



【男女共同参画センター】

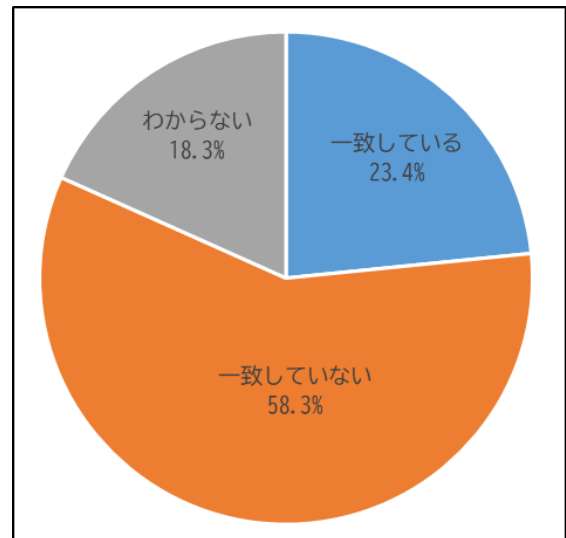
男女共同参画について「内容までよく知っている」と回答した方は21.0%、「聞いたことはある」と回答した方は60.4%という結果になりました。

問8

生活と仕事について、あなたの考え方（理想）と現実（現状）は一致しますか。

ア 一致している	588名
イ 一致していない	1,461名
ウ わからない	458名

<回答者数：2,507名>

**【男女共同参画センター】**

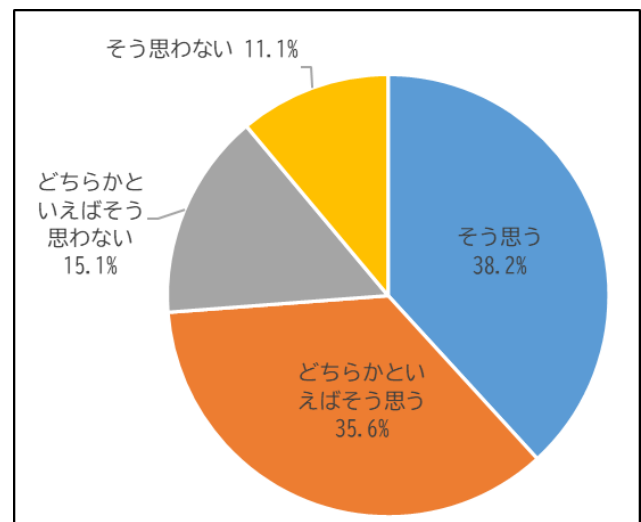
生活と仕事について、理想と現実が「一致している」と回答した方は23.4%、「一致していない」と回答した方は58.3%という結果になりました。

問9

同性を好きになることも性の多様性として認めるべきだと思いますか。

ア そう思う	957名
イ どちらかといえばそう思う	892名
ウ どちらかといえばそう思わない	378名
エ そう思わない	280名

<回答者数：2,507名>

**【男女共同参画センター】**

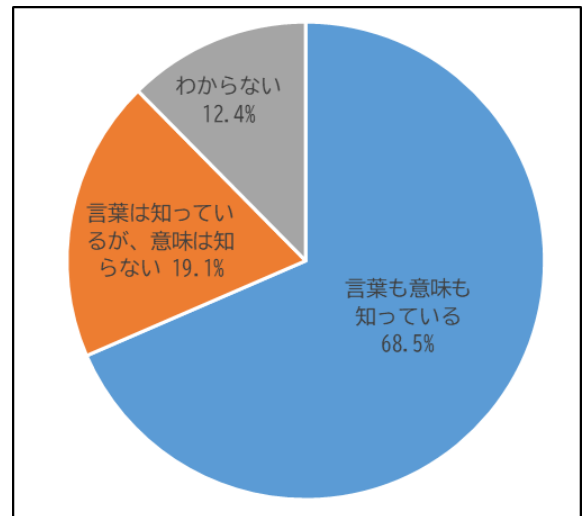
「同性を好きになることも性の多様性として認めるべきだと思いますか」という問いに対して「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した方は73.8%、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した方は26.2%という結果になりました。

問10

「LGBT」という言葉や意味を知っていますか。

ア 言葉も意味も知っている	1,717名
イ 言葉は知っているが、意味は知らない	480名
ウ わからない	310名

<回答者数：2,507名>



【男女共同参画センター】

LGBTについて「言葉も意味も知っている」と回答した方は68.5%、「言葉は知っているが、意味は知らない」と回答した方は19.1%という結果になりました。また「わからない」と回答した方の割合は12.4%でした。

【男女共同参画センターまとめ】

アンケートでは男女の地位が平等だと感じている方の割合は学校教育の場で48.5%でしたが、家庭生活で29.3%、職場24.9%、社会全体11.5%と低くなり、また、生活と仕事について理想と現実が一致していないと感じている方が58.3%を占めています。これらのことから、家庭・仕事・社会における男女共同参画や仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）をさらに推進する必要があることが分かります。

性の多様性理解やLGBTについては、「同性を好きになることも性の多様性として認めるべきだと思いますか」という問いに対して「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した方が73.8%であり、また、LGBTという言葉や意味について「言葉も意味も知っている」と回答した方が68.5%、「言葉は知っているが、意味は知らない」と回答した方が19.1%であったことから一定程度の理解が図られておりましたが、引き続き周知・啓発が必要であることが分かりました。

令和3年度から5年間の変化としては、男性が優遇されていると答えた割合が家庭生活において3.7%減少、職場において10.0%減少、社会全体において12.3%減少となり、また、生活と仕事について理想と現実が一致していないと感じている方が4.9%減少しました。これらのことから、家庭・仕事・社会における男女共同参画や仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）は、少しずつ進んでいるものの、生活と仕事について理想と現実が一致していないと

感じている方が58.3%を占めていることから、さらなる推進が必要であることが分かります。

性の多様性理解やLGBTについては、LGBTという言葉や意味について「言葉も意味も知っている」、「言葉は知っているが、意味は知らない」と回答した方は、同程度の推移となっていることから、引き続き周知・啓発が必要であることが分かりました。

今後も、市民の皆さまからの貴重なご意見を参考にしながら、男女共同参画に関する取組みを推進してまいります。ご協力ありがとうございました。

【お問合せ先】

福島市役所(〒960-8601 福島市五老内町3番1号)

《アンケート内容について》 男女共同参画センター 電話024-525-3736(直通)

《LINE アンケート制度について》 広聴広報課 電話024-563-7488(直通)